車種別取付方法

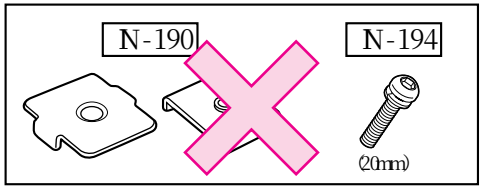
メーカー名	フォード
車 種 名	エスケープ
タ イ プ	
年 式	'00.12～

積載条件

【RV-NNO システムキャリアを取付けた場合】
●最大積載量（積載物＋アタッチメントの重量）は 50kgです。
●サイクルを積載する場合は 3台まで積載可能です。
【NNO キャリア（RHシリーズ）を取付けた場合】
●キャリア本体に表示されている最大積載量まで積載可能です。

取付準備

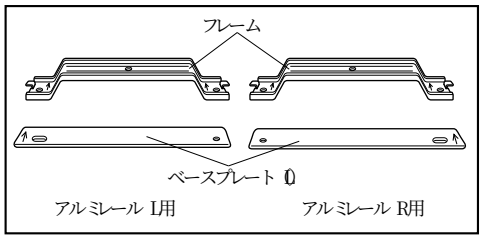
●本品の取付けは、以下に示す取付準備が必要です。

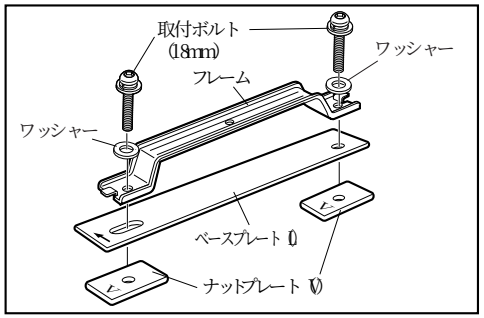


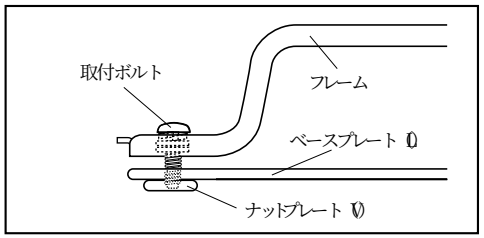
参考

N190付属のベースプレート、ナットプレートは不要です。
N194付属の取付ボルトは使用しません。

フレームにナットプレート（Ⅴ）、ベースプレート（Ⅰ）を組む







1 レール溝をきれいにする。

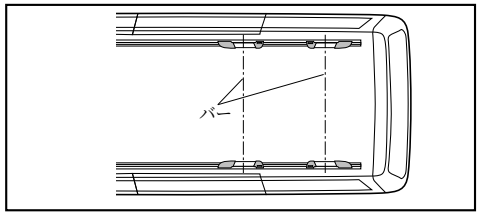
2 フレームの矢印とベースプレート（Ⅰ）の矢印の向きを同じにして、ベースプレート（Ⅰ）の矢印が矢印の向きに対して右側（アルミレール R用）、左側（アルミレール L用）になる組合せを 2組ずつ用意する。

3 ベースプレート（Ⅰ）をフレームとナットプレート（Ⅴ）ではさみ取付ボルトで組む。アルミレール R用、アルミレール L用各 2組ずつ組む。

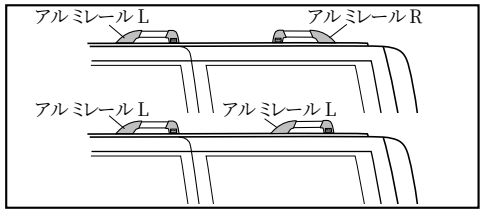
4 取付ボルトの先端がナットプレート（Ⅴ）よりはみ出さないように調整する。

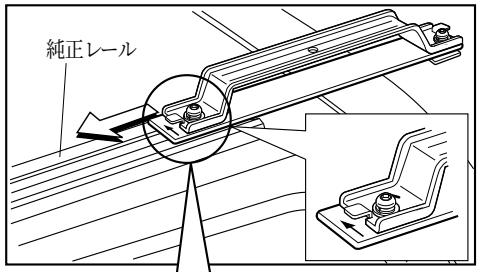
取付方法

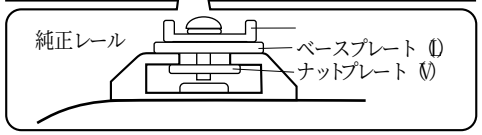
●本品の取付けは、以下に示す取付作業の順に行います。

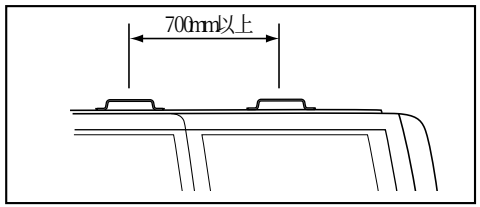


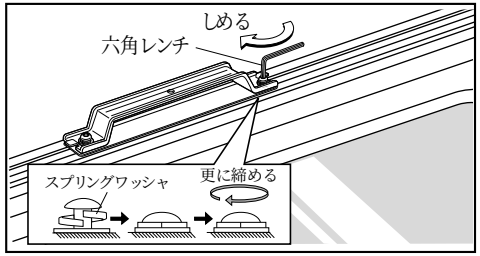
フレームの取付











注意

フレームの取付けは、バーが車の前後に対して垂直になるように取付けてください。

参考

キャリアの前後取付位置は、アタッチメントにより変更してください。リアゲートやスポイラーに積載物があたる場合があります。

1 アルミレールの取付パターンを決めます。アルミレールは、アルミレール Lと、アルミレール Rの 2種類あり、車両への取付は 2パターンあります。

2 1で決めたアルミレール Lと、アルミレール Rの位置に合わせて、取付準備で組立てたアルミレール L用、アルミレール R用の組合せのフレームの矢印がクルマの内側になるように、ナットプレート（Ⅴ）を純正レールの後端から入れる。

3 4本のフレームを、前後左右あわせるように移動する。前後間隔は、フレームセンター間が 700mm以上になるようにする。

参考

正しく取付けないとキャリア取付時に再度調整が必要になります。

4 取付ボルト8本を、スプリングワッシャがつぶれるまで締め付ける。

⇨ N190取扱説明書の アルミレール取付へ